

《予選グループ戦組合せ・抽選》

大会当日の監督会議を円滑に運営するために、事前に5県専門委員長により、代理抽選を行う。代理抽選は、「県名」「順位」で行い、チーム名では行わない。
各県で、順位を決定した後、組み合わせの中に「チーム名」を入れる。

【抽選方法・配慮事項】

- まず、「次年度中国大会開催県の4チームをA(1位)、B・C(3位)、D(2位)グループ」に振り分ける。「女子はA、B、C、Dグループとする」
- 各県1位の抽選を、予備抽選順に行う。
 - 予備抽選の結果から、順番に各県1位の抽選を行う。
 - 予備抽選1番の県1位を次年度中国大会開催県の1位のいない3グループの中から抽選する。
 - 予備抽選2番以降の県で1位を①と同様に抽選する。
この際、2県以上の1位が入るまでは、3グループから抽選を繰り返す。
同一グループに2県が入ったら、残りグループに1位が1校ずつ入るよう、抽選する。
(1位の重なりは次年度中国大会開催県3位のグループとなるように配慮する。)
- 次年度中国大会開催県以外の2位の抽選は、予備抽選順に行う。
同県1位の入っていない4分の3グループから抽選する。
残りグループ枠の関係で、抽選を行わず、自動的に決定する場合もある。

予備抽選の順番は次年度の中国大会と同様にする。

☆男子 岡山→鳥取→島根→山口(反時計回り)

☆女子 山口→島根→鳥取→岡山(時計回り)

グループ戦組合せ《男子》

A	1	東原	2	北	3	大東・海潮
B	1	広島城南	2	金光学園	3	岩美
C	1	安西	2	高川学園	3	玉島西
D	1	富田	2	安来三	3	昭和

グループ戦組合せ《女子》

A	1	気高	2	八本松	3	理大附属
B	1	安来三	2	深川	3	安佐
C	1	山陽女学園	2	就実	3	徳地
D	1	米子北斗	2	東出雲	3	可部

◇予選リーグ競技日程

第1試合 10:30 プロトコール開始予定(開会式終了後、競技より通告)

第2試合以降からは、前試合終了後、直ちに行う

ただし、連続で試合がある場合は、最大15分間程度空ける

◇代表チームおよび各県予選順位

(男子)

島根	1: 安来三	2: 大東・海潮	山口	1: 高川学園	2: 富田
岡山	1: 金光学園	2: 玉島西	鳥取	1: 岩美	2: 北
広島	1: 東原	2: 昭和	広島	3: 広島城南	3: 安西

(女子)

島根	1: 安来三	2: 東出雲	山口	1: 徳地	2: 深川
岡山	1: 就実	2: 理大附属	鳥取	1: 米子北斗	2: 気高
広島	1: 八本松	2: 可部	広島	3: 安佐	3: 山陽女学園